



鴨池中だより

鴨の中の一つの鴨を見てみたり

校自律
性同訓

七十七期生 旅立つ

三月十二日に、第七十七回卒業式を挙りました。厳肅な中にも温かな式となり、感慨・感動の大きい内容に参加者全員、満足してました。百三十一名の卒業生のさらなる飛躍とご多幸を心から祈っています。



卒業証書授与



卒業生大合唱

卒業生代表答辞(一部抜粋)

歳しい冬の寒さも和らぎ、春風が心地よい今日の佳き日に、私たち第七十七期一三十一名はこの鴨池中学校を卒業します。

三年前の四月六日、これから始まる中学校生活に期待と不安が入り混じった気持ちで門をくぐりました。しかし、よき先生、先輩方、環境に恵まれ、不安はいつの間にか消えていきました。お陰でコロナ禍というあらゆる場面で制約があった時期の中でも様々な活動に没頭することができました。

そして、いよいよ三年生となり、「自分自身との闘い」があったことはもちろん、「仲間と支え合い」「どんな時も私たちが応援してくださった保護者や先生方への力」「私たちが支えてくれた後輩たち」「安心して学校生活を送れるようサポートしてくださった地域の皆さまの力」によって乗り越えてきたことを忘れてはいけません。

晴れて義務教育の課程を修了した私たちは今後、どんなに難しい課題に直面したとしても、思い出し、思い出す言葉「飛翔」を胸に、みんなで作る大きな翼です。この言葉は第七十七期生後援会が掲げていたスローガンです。この言葉には「仲間を思い、励まし、協力し合うこと」が難しい課題を乗り越えていく、という思いが込められています。この鴨池中学校で培った経験と学びを糧に自信を持って歩んでいきましょう。

同窓会入会式

三月十一日に、同窓会長の松元義男さんが来校され、同窓会入会式が行われました。同窓会入会式が行われました。松元さんは「まず目の前のことを始めることが大切です。目標を焦らず見つめていく。道を一生懸命に取り組んでください。」と話されました。また、功労者表彰と会員証の贈呈がありました。校長先生からも「今日から鴨池中学校の同窓生の一員として、多くの先輩の皆さんや、後に続く後輩たち、そして何よりも同期の仲間との絆を深めてください。また、本校のブランド力を高めることに信頼を託さない言動を心がけ、本校のブランド力を高めたい。また、卒業生代表誓いのことを述べてください。」と話されました。また、卒業生代表誓いのことを述べてください。また、卒業生代表誓いのことを述べてください。また、卒業生代表誓いのことを述べてください。



【功労者表彰】

卒業生の声

三月七日に、鴨池中学校「立志のつどい」を行いました。立派な行事として、地域行事や奉仕活動に積極的に参加し、卒業生一人一人の活躍が期待されています。また、卒業生代表誓いのことを述べてください。また、卒業生代表誓いのことを述べてください。また、卒業生代表誓いのことを述べてください。また、卒業生代表誓いのことを述べてください。



を踏み出すという一歩を踏み出した。これは、卒業生一人一人の成長の証である。また、卒業生代表誓いのことを述べてください。また、卒業生代表誓いのことを述べてください。また、卒業生代表誓いのことを述べてください。また、卒業生代表誓いのことを述べてください。

今月の学校の様子



【制服見直し等の取組に関する意見交流会】愛知県豊橋市立中部中・大分大学附属中と制服等に関する意見交流会を行いました。



【クラスマッチ】学級一丸となり汗を流し親睦を図ったクラスマッチ

日	曜	4月(睦月・April)の主な行事
8	月	新任式 始業式 入学式 1年PTA
10	水	1・2年身体計測 1年知能検査 2年標準学力検査
11	木	3年身体計測 2・3年PTA
12	金	生徒会対面式 部活動紹介 写真撮影
18	木	尿検査(一次~26) 3年全国学力・学習状況調査
19	金	教育相談(~26) 1年標準学力検査
22	月	I期時間割開始
26	金	歯科検診
29	月	(祝)昭和の日

※ 令和6年度の年間行事計画(案)を先日一斉メールで送付しています。参考にしてください。

☆表彰☆

- ☆平和都市宣言標語
優秀賞 1年
入選 1年
- ☆明るい選挙啓発作文コンクール
優秀賞 2年
- ☆第16回岩元旗錦江中学生バレーボール大会
Bパート 優勝

校長室から

三月十二日に卒業式が行われ百三十一人が鴨池中学校を旅立ちました。授業や学校行事、部活動など三年間、頑張ったことや楽しかったこと、悲しかったことや辛かったことなど、様々な思いを抱いて、新しい世界へと希望を持って力強く一歩を踏み出したことと思います。これからの卒業生の活躍を楽しみにしています。

さて、この三月の時期になると「一期一会」という言葉を思い出します。「一期一会」という言葉は、お茶会が使われる言葉です。「茶会のたびに一生に一度のものと考え、主客ともに、誠心誠意相手の心入れをくみ、供応すること」という意味があります。私たちは、さまざまなたの出会いと別れを繰り返して生きています。ほんのひとときのふれあいなのに、決して忘れられない出会いや、何かを決定するきっかけになる重要な出会いもあると思います。人は、出会いによって、互いに影響を与えあって成長していくものと思えます。生徒の皆さんもそれぞれの出会いを「一期一会」の気持ちで大切にしたいと思います。

そして、本日、三月二十五日、令和五年度の修了式を無事迎えることができました。今年度も、保護者の皆様には本校教育活動にご理解と多くのご協力を賜り、心から感謝申し上げます。今後とも本校へのご厚情、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

